

RID2580

沖縄首里ロータリークラブ

2025-26 年度

会長方針

山代 寛

2025/06/05



「平和-環境-未来」このクラブ創立理念で、仲間を増やし、笑顔あふれる地域の未来をともに作
っていきましょう

RID2580

沖縄首里ロータリークラブ

2025-26 年度

会長方針

「地域共創・未来共創のロータリーへ」

2025-26 年度年間 RI 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」(Unite for Good)

2025-26 年度 RI 会長デ・カマルゴ氏は、「私たちは常に人の欠点を探しますが、人の才能を見つけるべきなのです」と話します。そこにロータリーの存在価値があります。ロータリーには、地域社会や世界の人びととつながるための機会があります。ともに未来を創るために手を取りあいましょう！

沖縄首里ロータリークラブは、設立してまだ3年、4期目のクラブです。まだまだ、クラブとしての基礎・基盤を充実させていかなければならない時期ですが、積極的にいろいろなことにチャレンジして、実践しロータリーのマジックを起こしていきたいと思っています。

私は、沖縄大学に勤務するものですが、ロータリークラブは金持ちのおじさんの社交クラブ位の認識しかありませんでした。学長になって宜野湾 RC の許田先生から強いおすすめや、また高校の先輩の松本 2690 地区の PG とのご縁から新設沖縄首里 RC のご縁をいただき、沖縄首里 RC に希望の光を見、平和・環境・未来というクラブ創立理念に共感し入会しました。そしてそこで素晴らしいメンバーと出会い、これを大切にし、紡ぎだされた“ご縁”をさらにつなぎ会員増強拡大に努めたいと思います。また青少年奉仕活動のインターアクトクラブや若い力のローターアクトクラブを新設したいと思います。そして、平和でつながる友好クラブ・姉妹クラブなど、ロータリーのスケールメリットを最大限に生かしていこうと思います。

我が沖縄首里ロータリークラブの強みは、沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブの活動に代表される地元の結束力・行動力・団結力と本クラブ会員の地元力、専門性、と広域性、多彩性を併せ持つスーパーな活動体であることです。地域のニーズをしっかりとらえ活動し、ロータリーの人づくりをしっかりと学んで、内発的リーダーシップを発揮し、会員皆がいきいきとしたクラブライフが過ごせるようにしたいと思っています。

2025-26 年度 沖縄首里ロータリークラブ 各委員会への会長諮問事項

RLI (Rotary Leadership Institute) ロータリーリーダーシップ研究会は、草の根レベルの指導力育成プログラムです。クラブの将来のリーダーを育てる目的があります。広い視野を持つことができ、ロータリーの本来の意味の喜びや充実感、ひいては地域を育てる力となります。

【クラブ研修リーダー】

◆全会員への研修計画を実施し、新しい会員（3 年未満）への情報伝達や研修を行う。

※ 中核の価値観であるリーダーシップを「徳の力・調和・志」として獲得、発揮するために

- 理事会、各委員会へのリーダー研修 と 会員向けのセミナーの開催への助言
- 新入会員セミナーの実施要請と指導助言をおこなう
- 移動例会への出席要請と各種セミナー及び炉辺会合への参加要請並びに指導

【クラブビジョン委員会】

◆単年度制であるロータリークラブの短期ビジョンとして 3 年後を見据えてビジョンを検討し作る

※ 中核の価値観である多様性を考慮し、クラブの奉仕と会員の親睦をクラブビジョンとして作成

- 会長を加えた、委員長会（直前会長、会長エレクトを含む）にて、協議する
- 新年度までに、向こう 3 年間の短期ビジョンを発表する（理事会承認）

【会員増強委員会】

◆会員を維持し、増強させる能力の開発

※ クラブのサポートと強化について中心的役割を担当し、中核の価値観として、組織文化の指導原理と組織におけるリーダーシップの発揮、会員の多様性の実現、会員増強による良質な人（連帯感のある人）の増員と、良質でタイムリーなロータリー情報の提供による魅力あるクラブづくりと会員強化。

- 既成概念にとらわれず偏見を捨て多様化に対応する会員の理解とクラブの対応。
- 新入会員へのロータリー情報研修セミナーの主幹、クラブ研修リーダーとの連携
- 目標会員数を設定、明確にして、それに向かいチャレンジする。
- 退会防止策として、例会出席を意識し、CR45 の活用、声掛けと MU を意識する
- 委員会としてオープン例会を実施する。

【クラブ管理運営委員会】

◆クラブの基礎・基盤の充実、報告、連絡網の確立、例会、事業等の出欠確認、会費入金確認

※ 中核の価値観である親睦のために、例会を基本とし会員相互のコミュニケーションはかる

- 例会への出席率向上への具体的対策。ハイブリッド例会、Zoom 例会、移動例会。MU の推奨。
- ハイブリッド例会開催時の zoom、モニター、マイク、スピーカー、スクリーン等の会場準備。
- ガバナー公式訪問例会（8 月 1 日）の設営、クラブアッセンブリー 7/18・11/15 の設定
- 沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブとの合同例会、近隣クラブとの合同例会などの企画支援
- クラブ研修リーダーと協力して、研修プログラムの企画実施、地区補助器な事業への協力

- クラブビジョン委員会「未来の夢計画」についての支援協力
- グローバル・地区、補助金事業についての計画・資金等のサポート
- 例会日変更に伴う他クラブへの通知

S.A.A. (Sergeant at arms)

- 格調高くかつ円滑で、楽しい例会の運営・実施
- 例会での遅刻、早退への適切な指導及び例会開始時のロータリアンとしての規律
- ゲスト・ビジターの事前調べと名誉会員の例会内での紹介
- ニコニコの発表と集計
- ハイブリッド例会での遠方 Zoom 出席者への配慮

情報研修委員会

- 年間例会プログラム、移動例会の設定、卓話の企画、設定、通知、特別月間告知
- 開催日、開催時間の変更があれば会員のほか周辺他クラブにも伝える
- より多くの会員卓話の設定、テーマ「私がロータリーでしたい事」
- 新入会員は、イニシエーションスピーチ。
- ロータリー情報の共有 沖縄分区 IM の告知、出席呼びかけ
- クラブ RLI の実施 クラブ研修リーダーと協力をして進める
- ロータリー研究会への参加募集・出席
- ロータリーの友からの記事紹介、ロータリー特別月間の紹介

親睦委員会

- 例会出席者、欠席者、遅刻・早退者の確認と記録、出席率の算出。MU の記録と出席率の修正。
- 7 月 4 日 沖縄首里 RC・沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ合同例会
- 会員増強拡大 オープン例会
- 移動例会の開催
- ガバナー公式訪問例会後の親睦・懇親会設営
- 1 月 9 日 新年例会 懇親会（沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブとも）
- 沖縄分区 IM 後のクラブ懇親会
- 2 月 26 日 地区大会後の懇親会の設営
- 6 月 5 日 年度最終ハイブリッド例会 懇親会設営
- 各種同好会（合唱、泡盛、・・・）の開催支援、協力。炉辺会合の設営協力
- 誕生日祝い、プレゼントの企画、発表。ニコニコ袋の配置と周知、回収

【広報公共イメージ委員会】

◆クラブ例会報、会員紹介、クラブ奉仕活動の成果を目的に合わせ積極的に行う

※ 中核の価値観である**高潔性**をロータリアンとして強調し、広くアピールするとともに公共イメージの向上を図る。また、行動を主体とした**奉仕**を推進しイメージとブランド認知を調和させ、新ソーシャル

メディア等の活用によりロータリーの認知と公共イメージのさらなる向上を図り、クラブ内のネットワークづくりの機会、並びに、クラブ独自の主な活動について周知を図る。

- クラブ例会報をクラブホームページ、FB 等に掲載する。
- 3 か月先までのクラブ例会、事業、行事予定の記載
- 国際奉仕（地区補助金プロジェクト）の広報活動
- 移動例会の広報活動
- 社会奉仕委員会 奉仕活動 花いっぱいプロジェクトの広報活動
- 会員増強オープン例会の広報活動
- 沖縄首里 RC・沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ合同例会の広報活動
- 沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブの社会奉仕、セミナー等の広報活動

【奉仕プロジェクト委員会】

◆効果的なプログラムの開発

◆地位社会や国際社会のニーズへの対応

※ 中核の価値観である**奉仕**の持続性を無推進し、積極的な奉仕活動とプログラムを通して、地域社会、国際社会に貢献し、ロータリーに対する理解と認知を調和させる。

リーダーシップを持った若い世代のリーダーの育成、偏見を捨て**多様性**を認めながら、社会的弱者に対して理解のある社会活動を行うことや、奉仕活動を通じさらなる国際理解により平和をもたらすことを旨とする。そして奉仕する者に無類の喜びを与えるような奉仕の文化を創造する。

職業奉仕委員会

◆ロータリーの歴史やクラブの特徴をよく理解する

※ 中核の価値観である**高潔性**及び**多様性**そして**奉仕**とロータリーの根幹であり最大の特徴

- 職業奉仕月間（1 月）での職業奉仕プログラム
- 職業奉仕理念の理解のための研修・卓話の実施（1 月 16 日）

社会奉仕委員会

◆地域社会のニーズに対応した奉仕活動

※ 中核の価値観である**高潔性**及び**多様性**と**奉仕**を生かした地域づくりでリーダーシップを発揮する

- 地元のニーズに合った花いっぱい活動の継続実施
- 沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブとの合同事業の企画
- 広報公共イメージ委員会と協力し、マスメディアへの働きかけや広報活動

国際奉仕委員会

◆国際社会のニーズを求めて奉仕する

※ 中核の価値観である**高潔性**及び**多様性**と**奉仕**を生かした国際奉仕で貢献する

- 会員への事業理解と参加募集、活動
- 広報公共イメージ委員会と協力し、マスメディアへの働きかけや広報活動

青少年奉仕委員会

◆未来に奉仕する

※ 中核の価値観である高潔性及びリーダーシップを奉仕の中に一緒になって求める

インターアクト

- インターアクトクラブの新設を目指し、計画し、行動する。

ローターアクト

- ローターアクトクラブの設立を念頭に働きかける

RYLA

- 2580 地区 RYLA セミナーの全面支援と研修
- クラブ RYLA の検討・実施

青少年交換

- 青少年交換に対する研究

【ロータリー財団】

※ 中核となる価値観である**奉仕**を資金的寄付とプログラムへの参加、事業の実施を通じて行う。

※ ロータリーの公共イメージと認識を高め、ロータリー財団の補助金を利用した奉仕プロジェクト活動を通じて、クラブおよび地区の活性化を目指す。

- ポリオプラスへの協力
- ロータリー財団に対しての会員の理解と年間一人 7,800 ドル財団寄付
- ロータリー財団月間(11 月)に財団セミナー・卓話の開催

【米山記念奨学委員会】

- 米山奨学会制度の意義を再確認する
- 年間一人 9,600 円の推進
- 米山奨学生を招聘しての例会卓話の実施

【危機管理委員会】

◆適切なリスクマネジメントは組織運営上必須事項である。また、クライシスマネジメントも会員相互の信頼の絆・証となる

※ 中核となる価値観である**多様性**は、時に予期せぬリスクの発生を招くことがある。ロータリアンとして、これに**高潔性**をもって対処することは勿論、適切かつ迅速な対応が不可欠となる。

- クラブ危機管理委員会の新設と運営
- クラブの危機管理マニュアルと緊急連絡網の作成（本年度中）
- 危機管理セミナーの開催、卓話等により会員へ周知徹底する
- 青少年奉仕委員会、公共イメージ委員会と連携する

2025-26 年度 沖縄首里ロータリークラブ 会長としての目標

【クラブ研修リーダー】

- RLI 研修 3 名以上と入会 3 年未満の新会員研修の実施

【クラブビジョン委員会】

- 3 年間の短期ビジョンの計画立案と実施

【会員増強委員会】

- 会長として 80 名の会員の拡大と新会員の研修を実施する

【クラブ管理運営委員会】

- ハイブリッド例会の充実とリアル 15 名出席、例会出席率 80%以上のキープ
- 例会プログラム・卓話の手配

S.A.A. (Sergeant at arms)

- ビジター・ゲストの紹介、ニコニコの記載と入金

情報研修委員会

- 例会でのロータリー特別月間とロータリーの友からの記事紹介

親睦委員会

- 移動例会への参加要請

【広報公共イメージ委員会】

- クラブ例会報の発行、クラブホームページの充実

【奉仕プロジェクト委員会】

- 各奉仕プロジェクトの実施

職業奉仕委員会

- 委員長提案事業の実施

社会奉仕委員会

- 事業計画の実施

国際奉仕委員会

- 支援プロジェクトの研究

青少年奉仕委員会

インターアクト

- 新規クラブ準備

RYLA

- クラブ RYLA の実施

ローターアクト

- 新規クラブの準備

青少年交換

- 青少年交換に対する研究

【ロータリー財団】

- ロータリー財団に対しての会員の理解と年間一人 7,800 ドル財団寄付

【米山記念奨学委員会】

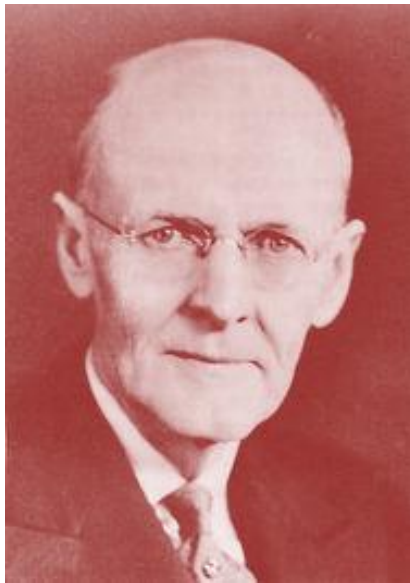
- 年間一人 9,600 円の推進

【危機管理委員会】

- クラブの危機管理マニュアルと緊急連絡網の作成（本年度中）

2025-26 年度 沖縄首里ロータリークラブ 活動最重点項目

1. 『平和-環境-未来』クラブ理念の浸透
2. 会員増強拡大
3. 青少年奉仕活動への始動と会員の理解と参加協力



— Biographical Sketch of Paul Harris —

世界は常に変化している
ロータリーは、この世界と共に
変化して成長していかなければならない
ロータリーの物語は
幾度も書き換えられなければならない

『ポール P. ハリス』